

リアル・WEB
同時開催

技術研究発表会 2024

【テーマ】技術が導く持続可能な社会と幸福な暮らしの実現へ

令和6年 **11月12日(火)**

13:00~16:55(受付開始: 12:30~)

会場: 株式会社長大 東京支社
5階 大会議室

(東京都中央区勝どき1丁目13番1号 イヌビル・カチドキ)
都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」出口「A4a」より徒歩3分



“人・夢・技術グループ”は、安心・安全に暮らせるグローバル社会をつくるのが私たちの使命だと考え、さまざまな社会課題に迅速かつ柔軟に対応し、あらゆる生活基盤に関わるサービスを提供し続けていきます。

今発表会では、「技術が導く持続可能な社会と幸福な暮らしの実現へ」というテーマの基、我々が取り組む様々な事業のご紹介をさせていただきます。

基調講演 『夢に向かって』

～様々な目標を持ち少しづつ
好奇心 探究心 発見 実行～

人・夢・技術グループ(株) 専属アスリート

渡邊 大輔 (Daisuke Watanabe)

生年月日: 1973年8月3日

出身: 広島県

1992年、海上自衛官として入隊し、潜水艦(通信員)の乗員として勤務。

1995年、出勤途中事故により左腕に障がいを負い、復職後の1997年、防衛技官へ転向。

その後、リハビリの一環として水泳に取り組み、2000年のシドニーパラリンピック出場を狙うことが出来る成績を収めたが、強化指定に入れず断念するも世界で戦いたい思いが強く、障がい者野球に転向。2014年第3回世界身体障害者野球大会2位。

さらに身体を鍛え直そうと、陸上競技の投てき(やり投げ、砲丸投げ、円盤投げ)に取り組み、円盤投げでは日本記録保持者(F46)となったが、パラリンピックの種目に円盤投げがなかったことと体力の限界を感じ、2019年、アーチェリーに転向。

2023年、海上自衛隊を退官し、人・夢・技術グループと専属パラアスリート契約を締結

【主な成績】

杭州2022アジパラ競技大会に日本代表として出場 (2023年10月22日~10月28日)

個人17位 ダブルス(渡邊・大江) 4位

バンコク2023アジア選手権に日本代表として出場 (2023年11月16日~11月25日)

アジア選手権 9位 大陸選考会 9位 コンパウンドダブルス(渡邊・大江) アジア選手権 6位

(本年度)

第57回全日本社会人ターゲットアーチェリー

選手権大会 CP50+男子 優勝

第72回全日本実業団アーチェリー大会 3位



発表プログラム

リアル・WEB 同時開催

テーマ【技術が導く持続可能な社会と幸福な暮らしの実現へ】

13:00～13:05 開催挨拶 代表取締役社長 永治 泰司

13:05～13:15 人・夢・技術グループ紹介・展望 取締役副社長 柳浦 良行

13:15～14:25 (質疑時間10分含む)
【基調講演】 人・夢・技術グループ(株)



専属パラアスリート 渡邊 大輔

テーマ 『夢に向かって』 ～様々な目標を持ち少しづつ 好奇心 探究心 発見 実行～

休憩 (10分)

Session 1 イノベーションの推進と圧倒的な生産性向上

14:35～14:50 ハイパーオートメーションで人事と経理の未来を変える

14:50～15:05 ボーリングコア箱写真自動編集と画像結合AIシステム

15:05～15:20 AI自動識別技術の活用による環境調査の効率化、高度化

15:20～15:35 ディスカッション



株式会社 長大

休憩 (10分)

Session 2 国土基盤整備・保全分野(事業軸 I)のさらなる強化

15:45～16:00 能登半島地震の災害復旧対応

16:00～16:15 水防災分野における受注拡大に向けた今後の展開

16:15～16:30 首都高速道路 高速大師橋更新事業について

16:30～16:45 ディスカッション

Kisojiban



株式会社 長大

16:45～16:55 閉会挨拶

取締役副社長 野本 昌弘

懇親会場設営準備 (35分)

17:30～19:15 懇親会(参加無料:立食形式、会場参加者のみ)

※発表のタイトルは変更になる場合があります。

聴講お申し込み締め切り日:11月1日(金) 12:00まで

聴講をご希望の方は下記のURLまたはQRコードより、お名前、ご所属、メールアドレス等をご登録ください。

追って、当日の参加方法(聴講用のURLなど)をお送りします。

登録用URL : <https://forms.office.com/r/WbGTi30uQb>

